

いたばし文化芸術・多文化共生ビジョン検討会傍聴規程（案）

令和 2 年 月 日決定

（趣旨）

第 1 条 この規程は、いたばし文化芸術・多文化共生ビジョン検討会設置要綱（令和元年12月23日区長決定）に基づき、いたばし文化芸術・多文化共生ビジョン検討会（以下「検討会」という。）の傍聴に関し必要な事項を定める。

（会議の公開）

第 2 条 何人も、本規程の定めるところにより、検討会の会議を傍聴することができる。ただし、会議の内容が東京都板橋区情報公開条例（平成12年板橋区条例第 1 号）に規定される非公開情報が含まれる等の場合は、この限りではない。

（傍聴の許可）

第 3 条 検討会の傍聴を希望する者は、検討会会長（以下「会長」という。）に対して、検討会開始時刻までに書面（別記様式 1）により傍聴を申込み、傍聴の許可を得るものとする。

2 傍聴の許可は、傍聴券（別記様式 2）の交付をもって行う。傍聴券の交付を受けていない者は、検討会の会場に入室することができない。

3 会長は、検討会を行う会場を勘案して傍聴者の定員を設定し、前項の申込みがその数に達するまで、申込者の先着順に傍聴を許可するものとする。ただし、会長が特段の事情があると認める場合には、先着順によらず傍聴を許可することができる。

4 傍聴券の交付を受けた者は、傍聴が終了するまで傍聴券を携帯しなければならない。

5 傍聴券の交付に係る事務は、文化・国際交流課が所管する。

（傍聴者の会議資料の閲覧）

第 4 条 会長は、検討会を開催するときは、会議資料を傍聴者の閲覧に供するものとする。ただし、会議資料に東京都板橋区情報公開条例（平成12年板橋区条例第 1 号）に規定される非公開情報が含まれる場合は、この限りではない。

（傍聴者の遵守事項）

第 5 条 傍聴者は、次の事項を守り、静穏に傍聴しなければならない。

- （1）他人に危害を加え、又は迷惑を及ぼすおそれのあるものを携帯しないこと。
- （2）ゼッケン、たすき等を着用したり、ビラ、プラカード、旗の類を持ち込んだりしないこと。
- （3）酒気を帯びていないこと。
- （4）会議中にみだりに席を離れないこと。

- (5) 発言し、又は拍手その他の方法により、自分の意見を表明しないこと。
- (6) 騒ぎ立てる等、会議の妨害をしないこと。
- (7) 飲食及び喫煙をしないこと。
- (8) 携帯電話等を使用しないこと。
- (9) 許可なく写真撮影、録画、録音等をしないこと。
- (10) その他検討会の支障となる行為をしてはならない。

2 傍聴者は、検討会会場においては、会長及び検討会の庶務を担当する文化・国際交流課の職員の指示に従うものとする。

(入室の拒否及び退出の命令等)

第6条 会長は、次の各号の一に該当すると認める者については、傍聴の拒否又は許可を取り消すことができる。

- (1) 傍聴券を携帯していない者。
- (2) 異様の扮装をなした者。
- (3) 前条に違反する行為を行った者。

(傍聴者の退室)

第7条 傍聴者は、次の各号に掲げる場合には、速やかに退室しなければならない

- (1) この規程に違反し、会長に傍聴の許可を取り消されたとき。
- (2) 会長が検討会を非公開と決定したとき。

2 前項第1号の規定により退室を命じられた者は、当日再び検討会会場に入ることはできない。

(委任)

第8条 検討会の傍聴に関し、この規程に定めのない事項は、会長が定める。

付 則

この規程は、決定の日から施行する。